地域福祉情報紙
ねりま
平成23（2011）年 12・1月号 vol.16
発行：練馬区福祉部経営課

優しい気持ちの贈り物

年末年始のプレゼントやおみやげに美味しいお菓子を贈りませんか。福祉作業所で心を込めて作ったこだわりのお菓子は、みんなが幸せになる優しい味です。

特別な日のための スペシャルなトッピング！

濃厚な味わいのチョコレートケーキに、新しいトッピングを加えたクリスマス限定商品をぜひご賞味ください。
★クリスマスケーキ¥1,800(15cm)
べるはうす（A）

ぬくもりが伝わる手作りの味に 感謝の気持ちを込めて

厳選した素材に添加物なしのカラダにやさしいクッキー&ケーキです。オリジナルレシピにより、障がいを持った人たちが作れるシンプル・スタンダードな商品です。
★詰め合わせギフト¥1,500～かすたねっと（B）

とっておきの想いを、ビター・スイートに伝えよう

生チョコのように、しっとりとコクのあるビターな味は大人のバレンタインのギフトにもおすすめ。（要冷蔵）
★チョコレートケーキ（10㎝）
¥420　かすたねっと（B）

(A) べるはうす
運営：社会福祉法人 江古田明和会
☎ 03-3867-7740
東大泉 3-66-16 大泉ガーデン 1 階
時間 10:00 ～ 15:30
営業日：火・水・木
http://www16.ocn.ne.jp/~beruhaus/index2.html

(B) かすたねっと
運営：社会福祉法人 花水木の会
☎ 03-5984-1345（ケーキ店）
☎ 03-3948-1640（クッキー店）
練馬 1-36-6　http://casta.jp/
時間 9:00～18:00　木・日・祭日休
★練馬区観光案内所でも販売してます。

歳末たすけあい運動

ありがとうが届きました！

歳末たすけあい運動は、みんなが笑顔で年末年始を迎えられるようにという願いから始まった募金活動。1円 10 円 100 円からの小さな一歩がまちを優しく変えていきます。

ご協力お願いしまーす！

知っていましたか？

練馬で寄付された募金は、すべて練馬で使われます。

つまり、募金が集まるほど練馬はよりよいまちになっていくのです。

例えば…こんなことに使います！

- 地域で活動する福祉団体やボランティア団体の助成
- これからボランティアを始めたい人へ向けた講演会
- 福祉ニーズをもつ家庭の新入学児童にランドセルの進呈
- 車いすを利用している方の外出をサポートするリフト付き車両の運行
- 成年後見制度の講座や相談会

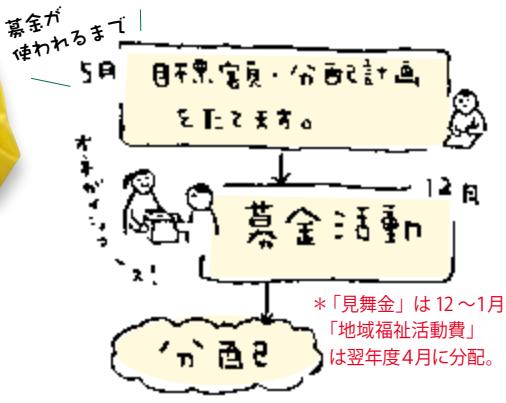
高齢者や障害者だけでなく、子どものための活動や、今話題の成年後見の普及活動など、募金の活用によって地域福祉が充実します。

23 年度目標額は…

1600 万 3000 円

ちなみに昨年度の募金額は…
1548 万 5561 円

1600万円まで あと一歩！



＊「見舞金」は 12～1月「地域福祉活動費」は翌年度4月に分配。

いつもの駅で募金をしよう！

12/1（木）	7:30～ 8:30	練馬（中央）
	17:30～18:30	練馬（西）光が丘 大泉学園（北・南）
12/16(金)	17:30～18:30	練馬（西・中央） 江古田　中村橋 石神井公園
12/20(火)	15:00～16:00	練馬（中央）

公共施設や店舗でも募金箱の設置にご協力いただいております。

子どもたちが子どもらしく遊ぶ場をつくりました！

石神井・冒険遊びの会
助成額　250,000 円

どろんこ遊びにターザンロープ、秘密基地づくり…大人でもなんだかワクワクしませんか？石神井・冒険遊びの会は、「子どもが、子ども時代に、子どもらしく過ごせる時間と場所」をつくるために、2004 年 4 月から石神井公園でプレーパークを開催してきました。乳幼児から中学生までの子どもをもつお母さんが中心となり企画運営しています。プレーパークで何をするかは子どもの自由。遊びを通して豊かな心が育まれていきます。

大好きな乗り物で通院もうれしい時間に変わりました！

チェアキャブ事業
助成額　500,000 円

チェアキャブ事業は、車いすのまま乗れるリフト付き車両を運行する事業です。

利用者の一人、特別支援学校高等部 2 年の浦澤遼太さん。「電車での通院はとても大変なので、チェアキャブがあって助かっています。」とお母さん。遼太さんは乗り物好きだそうで、最初は眠そうでしたが、到着する頃になると体を揺らしてご機嫌な様子を見せてくれました。これからも、チェアキャブでどんどん外出してくださいね！

きゃべつタイム

レシピ提供 NPO 法人 楽膳倶楽部

ほうれんそうと豆腐のくず煮

朝晩すっかり冷え込む季節になって、ほうれん草も甘みを増してきました。良質なたんぱく源の豆腐にビタミン豊富な緑黄色野菜を加えた体も心も温まるメニューです。

材料（4人分）
- ほうれん草…1/2 束
- だし汁…400cc
- 薄口醤油…大さじ 2
- 酒…大さじ 2
- 絹ごし豆腐…1 丁
- 水溶き片栗粉
- ゆずの皮の千切り

1　ほうれんそうはたっぷりの熱湯で手早く茹で、水に晒して水気を絞る。
2　根元を切り落とし5~6㎝長さに切る。
3　鍋にだし汁、醤油、酒を合わせて煮立て水溶き片栗粉を加えとろみを付ける。
4　3に 8 等分した豆腐とほうれん草を加え、一煮する。器に盛り、ゆずの皮を乗せる。

コラム 心と×まち交差点

お父さんのオアシス もつやき金ちゃんの募金箱がスゴイわけ！

「つりはいらないよってていうお客がたまにいるんだよ。そのたびに募金するよって声をかけてたら、そのうちおつりは入れといてくれって客が増えてきてね」と話す、金ちゃんこと萬田金太郎さんは昭和十三年生まれ。笑顔がステキです。

お店は東京オリンピックの年から営業。健康な人が福祉のために役立てばと、三十五年前からお店に募金箱を置いてます。

練馬駅南口のもつ焼き金ちゃんといえば、開店と同時にお父さんたちでいっぱいになる人気店。もつ焼き八十円。千円もあればほどよくご機嫌。

安くて美味しくてご機嫌なお客さん→おつりをチャリン→募金箱は一年に何回もいっぱいに！

「たくさん入ったよって、お電話をいただくんですよ」と、練馬区社会福祉協議会の中川さん。

「十円、二十円でも『チリも積もれば山になる』だよ」と金ちゃん。

おつりの十円玉が、連携プレイでつながって、大きく育って、まちのために旅立つ姿が思い浮かびます。

おつり募金はあなどれませんヨ！

もつ焼き　金ちゃん
（豊玉北 5-16-3）
17 時～23 時 日祝定休

募金箱はビールサーバーの上にあります

R100 古紙配合率100％再生紙を使用しています 白色度は81.5％です

「地域福祉情報紙ねりま」は、練馬区内の駅や、図書館、出張所などの区立施設に置いてあります。区立施設は発行月の 1 日頃、駅は 5 日頃までに配布しています。